

黒河(くろこ)の会便り 第 27 号

◆熊本地震

平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分熊本地方を震源とする大地震は、その後の本震、そして今なお続く余震と終息の見込みのつかぬ状態です。災害で亡くなられた方々や、被害に合われた方々に、ご冥福とお見舞いを申し上げます。テレビの報道での現地の様子を見るにつけ、ここ橋本市を横断する中央構造断層帯を抱える我々としては、よそ事ではありません。みんなで地震への備えを持ちましょう。

◆黒河道トレッキング

4 月 9 日(土) 黒河道の国史跡指定を記念し、黒河道を登り、久保小学校の桜を見て、高野山へ黒河道トレッキングを行いました。(主催高野七口再生保存会、共催黒河の会・橋本観光ガイドの会)



(↑定福寺)



(↑賢堂から五軒畑へ)

当日は好天に恵まれ、参加者 55 名とスタッフ 10 数名は、橋本駅 8:10 出発一賢堂～五軒畑～国城山～明神ヶ田和～市平～久保小学校～森林公園～高野町役場に 16:30 無事到着しました。途中五軒畑では“ふる里の山に桜をの会”による桜の植樹作業に出会いました。この会は賢堂の里山を桜の山にする目的のボランティア団体で 4 年前から取り組んでいます。



(↑ふる里の山に桜をの会 の皆様による活動…ごくろうさます)



(↑国城山より)

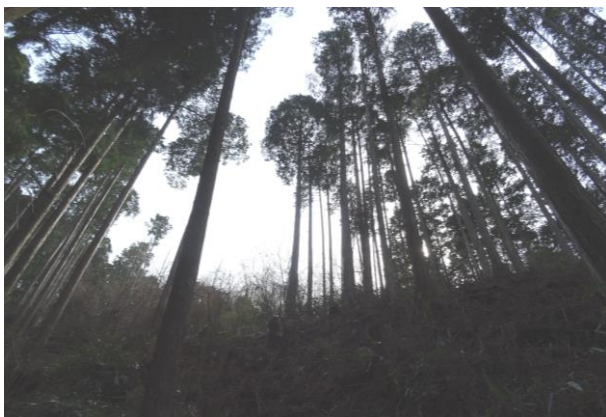


(↑丹生川 市平橋)



(↑久保小学校)

満開の桜の下での昼食タイム。それぞれに持参した弁当を広げ、足の疲れを休めました。



(↑高野山森林公園)

◆世界遺産への道

国史跡に指定を受けた「黒河道」は現在、文化省よりユネスコに世界遺産申請を出しています。イコモスという審査会に5月に答申を出し、6月に審査、その結果報告が7月に出るという流れだそうです。最終結果は7月10日頃イスタンブール（トルコ）で開催されるユネスコ会議にて発表されます。黒河道が「人類が共有すべき顕著な普遍的価値をもつ物件」の審査会にエントリーしていることを誇りに感じるとともに、橋本市ではじめて世界遺産に登録されることを願っています。